

《別冊》

[令和6年度の実施状況と今後の展開]

① 第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラムの策定

○サイクルツーリズムを核としながら、日常生活での自転車利用、交通安全など(ソフト事業)や道路環境整備(ハード整備)など一層の自転車活用推進に向けて同プログラムの充実を図る。

👉 今後、パブリックコメントによる意見照会を経て3月に策定予定。

基本理念(案)

自転車 that 拓く未来 安全・安心で活力に満ちた地域の創造

・現計画の県民に自転車活用を広く呼びかけるスタイルを踏襲しつつ、自転車活用推進に向けた「基本理念」、「目指す姿」を明確化するとともに「目標指標」を設定することでより実効性の高い計画とする。

※小冊子(リーフレット)により、自転車の有用性等について広く県民に周知を行い、自転車利活用につなげる。

プログラムの構成(案)

【目標1】地域の魅力を拓くサイクルツーリズムの推進

- 1 サイクルツーリズムを推進しよう

【目標2】環境にやさしく健康で活力に満ちたライフスタイルの実現

- 1 自転車を日常生活に取り入れよう
- 2 サイクルスポーツに親しもう
- 3 障がいのある人も一緒にサイクルスポーツを楽しもう

【目標3】命と未来を守る安全・安心な自転車ライフの推進

- 1 交通ルールやマナーを守ろう
- 2 安全への備えを大切にしよう

【目標4】誰もが自転車を利用しやすい環境の整備

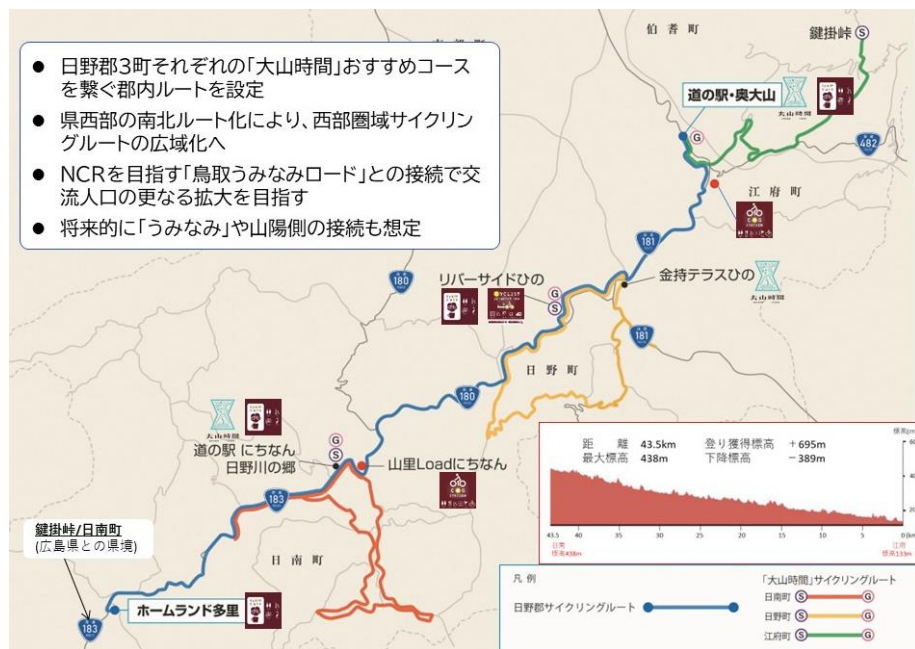
- 1 自転車を利用しやすい環境づくりに取り組もう
- 2 災害時の自転車活用を考えよう

[今後の展開]

- アクションプログラムに掲げる4つの目標達成に向けて、様々な主体(県・市町村・民間事業者・県民)による自転車活用の推進・促進に取り組んでいく。
- 地域に根ざした自転車活用の推進に向けて、県内市町村における自転車活用推進計画策定の働きかけ・支援を進めていく。
 - ・自転車推進計画策定に向けて各市町村の担当者を対象とした勉強会の実施(3月予定)
 - ・県内における自転車活用事例を発表するセミナーの開催(5月予定)

② 日野郡でのサイクリングルート設定・自転車活用推進計画策定の動き

日野郡3町と鳥取県による鳥取県日野郡連携会議において、日野郡の魅力を体感できるサイクリング環境を整え、周辺エリアからの誘客促進を図り交流人口の拡大につなげるとともに、**住民が健康で心豊かな生活を送り活力に満ち持続可能な日野郡を目指すこととして、「日野郡サイクリングルート」を設定し、広域的な自転車活用推進計画を策定(令和6年度中)。**



《日野郡自転車活用推進計画基本テーマ》

活用推進	I 暮らしの中の交通手段としての自転車活用
	II サイクルスポーツの振興や自転車利用の促進による健康で活力ある地域づくり
	III サイクリングルートを活用した日野郡の魅力向上
環境整備	IV 自転車の安全利用の促進
	V 地域の実情を踏まえたサイクリング環境の整備

【今後の展開】

- 日野郡自転車活用推進計画の策定を記念し、サイクリングと食を通じて日野郡の魅力を発信するため、サイクリングイベントの開催を検討中
- 「日野郡サイクリングルート」周辺の一体的かつ統一的な景観整備、魅力向上を進める。

③「大山時間」の取組が、国土交通省「自転車活用推進功績者表彰」を受賞！

・鳥取県西部ブランディングプロジェクト「大山時間」を立ち上げ(平成29年)
地域課題の解決に向け、国外を含む域外からのサイクリスト誘客による消費拡大を目的に地域ブランディングの取組を推進。

[構成]7商工会、鳥取県商工会連合会西部商工会産業支援センター、大山山麓・日野川流域観光推進協議会

・西部圏域7商工会が連携して、機運醸成やサイクルツアーガイド養成・サイクルツアー造成、情報発信等の取組が評価された。



R6.5.29 受賞

○大山時間シンポジウム・徳島大学サイクルツーリズム講座in鳥取(9/12)

・受賞を機に、地域事業者や経済への貢献や成功事例を振り返りながら、県内事業者と意見交換を実施。また、地域活性化の新たなきっかけの創出を目的に、国内で先進的なサイクルツーリズム講座を展開している徳島大学の講師を招聘し、受賞の成果や課題を多くの方々と共有し全国へ発信。

(会場:約100名+オンライン:約25名参加)

(元)国土交通省自転車活用推進本部
事務局次長 金籠 史彦氏による講演



徳島大学サイクルツーリズム講座in鳥取
大山時間の取組の深掘りと未来像の共有をテーマに



会場からも意見をもらいながら、今後のサイクル
ツーリズム振興に向けて熱い議論を交わした。



(参考)「自転車活用推進功績者表彰」…「自転車活用推進法」に基づき、自転車の活用推進に関し特に顕著な功績があると認められる個人・団体に表彰されるもの。

④ やずわかライドの初開催

・八頭・若桜周遊サイクリングルートの整備完了を祝い、地元住民が参加できるサイクリングイベントを初開催。(主催:八頭町観光協会・若桜町観光協会)

【開催日】 令和6年5月12日

【コース】 八頭・若桜サイクリングルートを主体にコース設定

(1)ポタリングコース (23.3 km): 36名

※往路は貸切の若桜鉄道に乗車、復路はサイクリング

※八東自転車クラブなどの地元の小学生も参加

(2)ぐるっと周遊コース(41.7 km): 53名

《コース概要》

・JR郡家駅から若桜駅間を周回する約45キロのサイクリングコース。
若桜鉄道や八東川に沿って自然豊かな田園風景や特産の柿畑の脇などを通る、風光明媚なサイクリングコース。



○智頭急行の観光列車「あまつぼし」を活用したサイクルトレインツアー



【開催日】 令和6年10月26日

【コース】

郡家駅～山郷駅までサイクルトレインで移動し、郡家駅までサイクリング。途中、新田人形浄瑠璃の鑑賞や、恋山形駅での記念撮影、智頭宿場の散策など因幡路を堪能。

【主催】 上郡まちづくり推進委員会

【特徴】

鳥取県内でのあまつぼしを使ったサイクルトレインツアーは初開催。

⑤ 倉吉市におけるサイクリングルート造成事業

- 国民保養温泉地である「関金温泉」を核とした地域振興を図るため、鳥取うみなみロードから関金温泉をつなぐサイクルルートを設定する。
- 令和6年度は、有識者・地元協力者との編成会議および試走会を経て、モデルコース案(ショート/ミドル/ロングコース)を設定完了。今後、コース定着に向けたイベント開催を検討中。

ロングコース(約80km、鳥取県中部圏域)

関金温泉を目的地とし、うみなみロードへの接続を意識したコース
従来の倉吉東郷自転車道ではなく、大山山麓を駆け抜けることで、
走りがい満点の楽しいコースです。

ミドルコース(約30km、倉吉市関金町～倉吉市内)

関金温泉から倉吉白壁土蔵群、そして鳥取県立美術館まで
倉吉市の魅力が詰まったコースです。程よい長さで起伏で
走りやすく、最後は温泉でさっぱり♪リフレッシュできます。



鳥取うみなみロード

倉吉東郷自転車道

関金温泉 必発着

開湯1300年「関金温泉」

令和7年3月30日オープン!
鳥取県立美術館

令和7年4月26日オープン!
HOTEL星取テラスせきがね

日本一美しい廃線跡
旧国鉄倉吉線廃線跡

ショートコース(約15km、関金町内周遊)

関金地区をぐるっと堪能。関金温泉や幻想的な廃線跡、
蒜山や大山の眺望を余すことなく楽しめます。初心者
の方や家族連れでも安心して楽しめるコースです。



⑥ 鳥取うみなみサイクルトレイン

鳥取うみなみロードに並走する山陰本線において10月から12月にかけて「鳥取うみなみサイクルトレイン」を期間限定で運行。

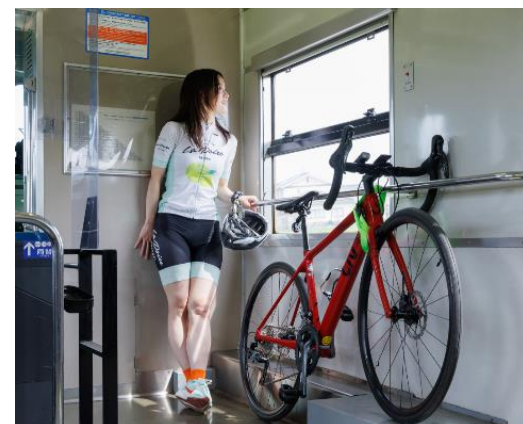


<運行結果>

- ⇒ 乗車率57%そのうち4割は県外からサイクリストが利用。
- ⇒ アンケートでは8割が「満足」と回答。
制約の多い運行(1日1往復、土日祝運行、1車両1台のみ搭載等)ではあったが、定期列車を活用した取組が高く評価された。
- ⇒ サイクルトレイン利用者は普段JRを利用しない方が多く、鉄道利用の機会創出にもつながった。

<運行概要>

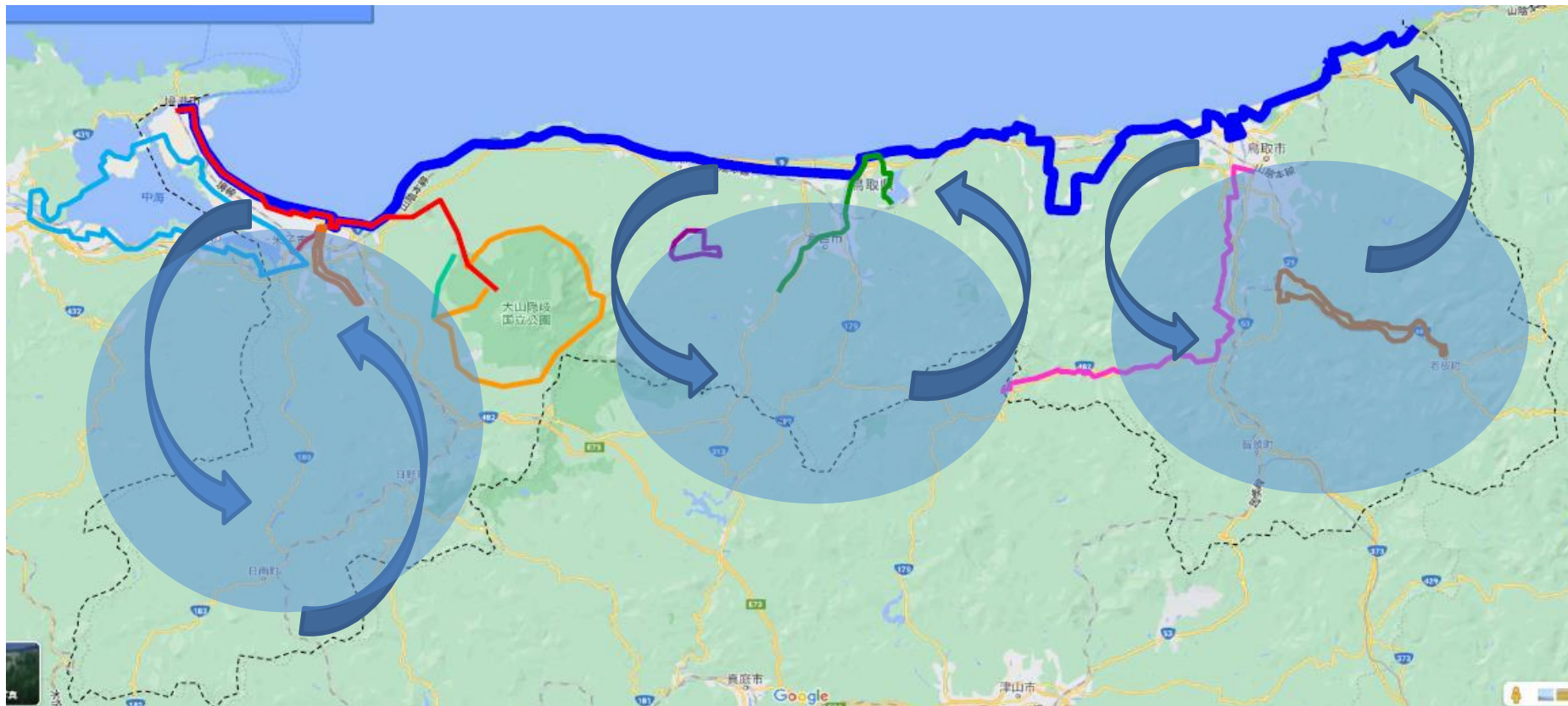
- ・鳥取～米子間で1日1往復運行
- ・1両あたり1台の自転車積載
(1運行で3台)
- ・tabiwaでの事前予約制。
1回500円(運賃別)



[今後の展開]

- 鳥取うみなみサイクルトレインは、今春から更に利便性の高い運行ができるよう準備中
- サイクルツーリズムの魅力向上に向け自転車と公共交通の連携をより一層進めていく
 - ⇒ サイクルバス(そのまま自転車を搭載できるバス)の実証(大山町)を検討中
 - ⇒ 自転車と公共交通機関連携に関する全国規模フォーラムの県内開催を検討中

・鳥取うみなみロードを基軸として、各地域におけるサイクリング周遊性を高めるため、地域ごとにあるテーマ性を持った魅力あるルート設定・整備について、各市町村や関係団体等と連携しながら引き続き検討を進めていく。



[今後の展開]

・サイクルトレインやサイクルバスを活用し、各圏域の周遊を促す

⑦ サイクルツーリズムによるインバウンド施策状況

韓国

- ・イースタンドリーム号就航により、韓国からサイクリストが来訪
- ・江原道江陵市からのサイクリング訪問団が昨秋の「鳥取すごい！ライド」へ参加するなどサイクリング交流も進んできている。
- ・韓国の旅行博(トラベルショー)へ出展、また韓国旅行会社を訪問し鳥取うみなみロードを始めとした本県サイクリングの魅力をPR。



韓国トラベルショーでの出展模様

台湾

- ・ジャイアント旅行社が催行するサイクリングツアーの受入(5月大山圏域)。
- ・台湾の旅行社を訪問し、鳥取うみなみロードを始めとした本県サイクリングの魅力をPR。

[今後の展開]

- 国外サイクリングツアーの受入のため、積極的な情報発信のほか受入体制の充実
- 令和7年5月末に開催予定の日台観光サミットにおいて、弓ヶ浜サイクリングコースの視察など、本県サイクリングの魅力をPRできるよう調整を進めている。




⑧ SetouchiVelo協議会のタウンミーティングの開催（4月）

- ・本県は、「しまなみ海道」をはじめとした瀬戸内地域との連携を深めるとともに、広域的な情報発信を進めていくため同協議会に参画(R5.10月)
- ・令和6年4月には、米子市・境港市においてタウンミーティング(試走会+講演会)を開催。さらに翌日には、大山時間ガイドによる南部町でのエクスカーションを実施。瀬戸内圏域から多くのサイクル関係者(行政・団体・メディア)が来県。



(参考)SetouchiVelo協議会の概要

・瀬戸内地域やその周辺地域を、環境に配慮した、安全で快適な、世界にも認められる「サイクリングの推進エリア」にすることを目的とし、関係機関で構成する協議会。(本県から、鳥取県、大山町、南部町が参画)

トライアルライド	<ul style="list-style-type: none"> ・コース 弓ヶ浜サイクリングコース(境港市~米子市) ・参加者 SetouchiVelo関係者、地元自治体・団体等30名程度 	 <p>Setouchi Vélo Setouchi Vélo協議会</p>
ミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・日時 4月25日(木) ・会場 米子市観光センター(米子市皆生温泉) ・参加者 SetouchiVelo関係者、地元自治体、団体等50名程度 	
エクスカーション (県主催)	<p>ミーティングに来県された方に、<u>大山時間ガイドの案内によるエクスカーション(南部町)を実施(約20名参加)</u></p>	 

[今後の展開]

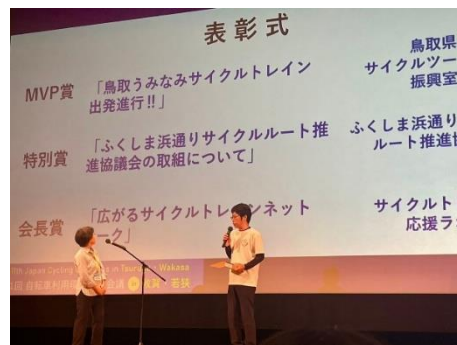
○協議会の取組への参画など、瀬戸内地域と連携した広域的な情報発信により、サイクリストの誘客を図る。

⑨ 自転車利用環境向上会議への参加

- ・令和6年10月に福井県で開催された自転車利用環境向上会議に、県内から、鳥取県及び鳥取市及び米子市・倉吉市・大山町の担当が参加。
- ・ポスターセッションにも参加し本県が出展した「鳥取うみなみサイクルトレイン」の取組を紹介するポスターが、数あるポスターの中からMVP賞(1位)を受賞。

《自転車利用環境向上会議》

- ・自転車利用環境の向上と人中心の道路交通環境づくりの推進による人々の「幸せ」と「生活の質の向上」を目指し、全国各地の自転車関連の取り組みを広く発信・共有するとともに、具体的な自転車まちづくりにつなげていくための全国会議。
- ・自転車利用環境向上会議全国委員会（JCC）が主催(会長は三国成子氏(米子市出身))し、昨年は10月に福井県で開催。
(基調講演のほか、話題提供、自転車施策に関する分科会、エクスカージョンがあり、全国から約500名超が参加)
- ・来年度は名古屋市での開催が決まっている。



【今後の展開】

- 自転車活用の一層の推進に向けて、自転車利用環境の向上に関する知識習得や関係者とのつながりを持つためにも、継続的に会議参加していく。
- サイクルツーリズムの更なる推進とともに、自転車利用環境の向上に向けた取組(意識啓発、走行環境の充実等)を進めていく契機とするため、本会議の本県誘致に向けて検討・調整を進めていく。

⑩ 全県でのサイクリング受入環境整備

○ダイジョウブシステムの運用 《安心してサイクリングを楽しむためのサポート体制》

- *コグステーション(13施設)[+2]
- *サイクルカフェ(176店舗)[+13]
- *サイクルポート(119店舗)[+3]
- *サイクリストに優しい宿(40施設)[+3]
- *サイクルキャリア搭載UDタクシー(20事業者)[+1]
※R7年2月1日時点。[]はR5年度末からの増減数。



サイクルカフェ(岩美町)



サイクリストに優しい宿(湯梨浜町)



コグステーション 皆生

[今後の展開]

- ダイジョウブシステムの更なる広がりのため新たな参画者の取り込み
- コグステーション等における安全管理など受入体制の充実を目的とした講習会を実施予定

⑩ サイクリングガイドの養成

〔商工会連合会と連携して実施〕

《令和6年度》

- ・事業化編として、受講者が自らルート設定、ツアー準備(予約、試走等)から、ガイド実施まで行う実践的な講習として実施。

本取組が認められ
「自転車活用推進功績者表彰」
を受賞!

<11月3日(日)>

内容:そば打ち体験と日本一美しい廃線跡を巡る、
電動アシスト自転車で楽しむツアー

場所:倉吉市関金町



<11月16日(土)>

内容:電動アシスト自転車で巡る山陰海岸ジオパークのポタリングツアー

場所:岩美町



※11月2日(土)は南部町で実施予定だったが、大雨警報により中止

[今後の展開]

- 商工会連合会等と連携し、過去の受講者提案のツアーの事業化に向けたフォローを行う
- サイクルツーリズムに参画する事業者の拡大を目指し、引き続き働きかけ・紹介を実施

⑪ 自転車交通安全ルールの啓発

○自転車月間(5月)における交通安全ルールの広報啓発

- ・民間団体主催のサイクリングイベントの会場において、自転車交通ルールクイズや自転車シュミレータの乗車体験会を実施。
- ・鳥取駅前において、自転車ヘルメット着用の啓発チラシを配布。



▲イベントにおけるブース出展の様子



▲チラシ配りの様子



○韓国人サイクリストに向けた交通マナー啓発チラシの作成

- ・イースタンドリーム号の就航に伴い、韓国人サイクリスト向けに境夢みなとターミナルや空港等において、韓国語の交通安全マナー啓発チラシ・ポスターを配架・掲示。

[今後展開]

- ・引き続き、警察など関係機関と連携し、交通安全ルールの普及啓発を図る。

鳥取うみなみロードの整備状況

R7.1月末

	チェック項目	充足状況	備考
ルート設定	①ルートの延長が概ね100km以上であること（離島・島しょ部は除く）	○	
	②地域を代表する観光地（歴史・文化・景勝地等）を有機的に連携するルート	○	
	③自動車交通量が概ね10,000台/日以上 of 幹線道路において車道混在となる区間を避けたルート	○	※R7にサブルート（迂回路）の設定・整備により対応予定
	④狭小幅員のトンネルを含まないルート	○	※注意喚起看板により対応済
	⑤自転車で通行できない区間がない	○	
走行環境	①都市部において、自転車専用道路又はガイドラインに基づき市区町村の自転車活用推進計画における自転車ネットワーク計画に位置付け、適切に歩行者・自動車と分離された自転車通行空間が整備されている。 ②郊外部においても、自転車専用道路又は、ガイドラインに基づき、適切に歩行者・自動車と分離された自転車通行空間が整備されている。 ※自転車歩行者専用道路が整備されていない車道混在区間では、100m程度の間隔で矢羽根を設置、又は外側線の外側に1.0m以上の幅員を確保すること。 ただし、自動車交通量が概ね10,000台/日以上の場合、矢羽根及び路肩確保の整備が必要	△	※自動車交通量が概ね10,000台/日以上 of 区間において未整備（路肩の未確保）
	③トンネル、橋梁部、急勾配箇所 of 現地に看板等の案内表示がなされている	○	
	④自転車損害賠償責任保険等の加入を義務（努力義務含む）付ける条例が制定されている	○	
	⑤未舗装区間がない。ただし、快適性の劣らない自然地 of 未舗装区間等を除く。	○	
	⑥ルート名、自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示が設置されている （単路部：概ね5km毎 分岐部：必要箇所全部）	○	
	⑦ルート名、自転車ピクトによる経路や距離に関する案内看板が設置されている （単路部：概ね5km毎 分岐部：必要箇所全部）	○	
	⑧海外 of サイクリストでも認識可能な多言語（日英2か国語以上）やピクトグラムでの案内	○	
	⑨ナショナルサイクルルート指定後に自転車活用推進本部事務局がナショナルサイクルルート of 共有仕様として示すロゴマークを設置する。		※ナショナルサイクルルート指定後に対応

鳥取うみなみロードの整備状況

R7.1月末

	チェック項目	充足状況	備考
受入環境	①ルートに存する域内にある主要アクセスポイント（空港、鉄道駅、道の駅等）に必要な機能を備えたゲートウェイが整備されている。（レンタサイクル・シェアサイクル、情報入手、ロッカー、着替えスペース、工具貸出）	○	
	②ゲートウェイとルート間のアクセスルートが整備されており、そのアクセス方法もわかりやすく案内されている。	○	
	③サイクリストが必要とする機能を備えたサイクルステーションがルート上に概ね20キロごとに整備されている。（トイレ・空気入れ貸出し、水分補給、休憩スペース（屋根付きのテーブル・椅子、サイクルラック、情報入手）	○	
	④ルート直近にサイクリストが必要とする機能を備えた宿泊施設が概ね60キロごとにある。（室内での自転車預かり・保管、荷物の保管、洗濯）	○	
	⑤緊急時の事故対応等のため、自転車専用道路等に緊急車両の進入が可能な環境が整備されている。また概ね2キロごとにアクセスが可能な環境が整備されている。	○	
	⑥緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報がルートマップ及びホームページなどで記載されており、サイクリストが困らない情報提供がなされている。	○	
情報発信	①HP、SNS及びパンフレットなどでサイクリストに必要な情報を発信している	○	
	②インバウンドに対応した多言語（日英2か国以上）で情報発信している	○	
	③ルートマップに、以下のような内容が記載されていること ・ルートの経路、距離、高低差、勾配、路面状況、危険箇所、利用者別等推奨コース、ゲートウェイの場所と機能、サイクルステーションの場所と機能、地域の拠点、立寄スポット、周辺の観光スポット、ルートの紹介（写真等）、レンタサイクル、宿泊施設、WI-FI利用環境、ルートで利用できるサイクリトレイン等、ガイドツアー、緊急サービス（自転車修理、医療施設等）、自転車宅配・荷物輸送等サービス情報、アクセス方法（公共交通アクセス等）、ホームページ等のURL	○	
	④ルートマップについて、インバウンドの旅行者でも理解できるものであること	○	
	⑤ルートマップを観光案内所、サイクルステーション、複数の交通拠点（道の駅、鉄道駅、空港等）、宿泊施設で容易に入手できる	○	
	⑥ルートマップをPC又はスマートフォンで閲覧できるとともに、PDF等でダウンロード可能である	○	
取組体制	①官民が連携し一体的に協議・検討・議論を行う常設の協議会、事務局が設置されている。	○	
	②上記の協議会が定期的開催されている	○	
	③指定されたナショナルサイクルルートに関する水準維持等に向けた取組内容を都道府県・政令市の地方版自転車活用推進計画に具体的に位置づける	○	

鳥取うみなみロードの整備状況

➤ 走行環境整備

- 各道路管理者(国、県、市町村)による、矢羽根や自転車ピクトグラム路面標示等の設置。

整備例



[今後の展開]

- 令和6年12月に実施した、有識者による道路視察会における指摘事項への(矢羽根等の修正)対応を行い、より安全で快適な自転車走行空間を確保していく。(令和7年度中)

鳥取うみなみロードの整備状況

➤ 受入環境整備

○ゲートウェイ整備(鳥取砂丘コナン空港)

- ・鳥取砂丘コナン空港を鳥取うみなみロードのゲートウェイ（交通結節点におけるサイクリング拠点）として、自転車組立解体スペースの設置や更衣室、周辺観光看板設置などを整備。(令和6年3月)



サイクルステーション新設

鳥取空港、更衣室も完備

鳥取砂丘コナン空港(鳥取市)の玄関口に新設した。空

取市)は19日、サイクリング自転車を利用するサイクリストや地元愛好家に、より気軽作業スペースとなる「サイクルステーション」をお披露目した。同空港を管理する鳥取空港ビルが到着ロビーに設置した。県がナショナルサイクルルート指定を自指す「鳥取うみなみロード」の紹介パネルもある。空港内の案内カウンターでは工具や空気入れの貸し出しのほか、タイヤチューブの販売、レンタサイクルの受け付けも行つた。更衣室も用意した。整備には県の補助金を活用した。

完成式典には、自転車系YouTuberとして活躍するおおよやうんこさんと、あむちゃん！さんがゲスト参加。真新しいステーションで自身の自転車をスムーズに組み立てた。

全国各地で体験した自転車旅を発信する2人は「組み立て場所に悩んだり、着替える場所に気を使っていたりした経験は多いのでありがたい」「空港の玄関口からサイクリストを受け入れてくれていて安心」と感激していた。(松本妙子)

▲自転車系YouTuberを招聘し、サイクルステーションのお披露目とともに「鳥取うみなみロード」のサイクリングツアーを実施(R6.3.19)

[今後の展開]

- 県内の他の交通結節点(米子鬼太郎空港や主要鉄道駅)へのゲートウェイ施設整備を進めていく。

☞ 倉吉市が主体となって倉吉駅に自転車組立解体スペースを整備中

その他

➤ 県内サイクリングイベント開催予定（令和7年）

大会名	主催者	参加者規模	イベント開催 予定日
やずわかライド	八頭町、若桜町、八頭町観光協会・若桜町観光協会	100名	5月11日(日)
ツール・ド・大山	鳥取県サイクリング協会	400名	5月18日(日)
鳥取うみなみ250	鳥取中部ツーリズム協議会	200名	6月15日(日)
サイクルカーニバル	サイクルカーニバル実行委員会 (米子日吉津商工会)	500名	9月7日(日)
ヒルクライムin 大山	鳥取県サイクリング協会	100名	9月28日(日)
グランフォンド倉吉	鳥取中部ツーリズム協議会	400名	10月12日(日)
大山ライド	鳥取県サイクリング協会	200名	10月～11月 (調整中)
鳥取すごい！ライド	鳥取すごい！ライド実行委員会	600名	10月19日(日)
第13回八東ふる里の森 ヒルクライムレース	八東ふる里の森	100名	10月26日(日)

※このほか、サイクリングを複合的に活用したイベントとして、シートウーサミット皆生大山大会（5月31日、6月1日）、皆生トライアスロン大会（7月20日）などが予定されている。

[今後の展開]

- サイクリングイベントの開催支援を実施
 - ・サイクリングイベントへの支援・協力
 - ・来訪者へのおもてなしや誘客の検討